

『華流』映画で  
国際交流

# 台湾映画祭2013

Taiwan FILM FESTIVAL 2013

福岡市から直行便で約2時間の距離にある台湾。近くて行ってみたい国、台湾。その文化や歴史について大いに興味がわくところです。本年も昨年に引き続き、福岡市主催の「アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛企画」として、台湾映画を6作品上映いたします。映画を通して、台湾の風土や文化の香りを感じる事が出来る絶好の機会です。両国の“絆”がより深いものとなる事を願います。

## 9月12日(木)~17日(火)

◆上映会場◆福岡アジア美術館8F「あじびホール」 収容人員:約100名 福岡市博多区下川端3-1 博多リバレイン8階 ☎092-263-1100

◆開場時間◆10:00~20:00[各回、完全入れ替え制・休憩あり] ◆入場料金◆1作品:前売1,000円/当日1,200円

※「アジアフォーカス・福岡国際映画祭」の前売チケット等も利用できます。 ※中高大学生は500円で入場できます。(当日、学生証を提示下さい)

◆主催◆「台湾映画祭 上映実行委員会」(毎日新聞西部本社 他)お問い合わせ先:☎092-781-3300※平日のみ  
◆後援◆台北駐日経済文化代表処、台北駐福岡経済文化弁事処、福岡市、台湾観光局 Taiwan THE HEART OF ASIA  
◆協力◆チャイナ エアライン 他 ◆運営協力◆毎日アドセンター 他



「台北カフェストーリー」  
2010年/81分  
製作国:台湾/監督:シアオヤーチュアン  
配給:ユニテッドピープル



「パンのニコロ」  
2012年/114分  
製作国:台湾/監督:カオピンチュアン  
協力:Double Edge Entertainment



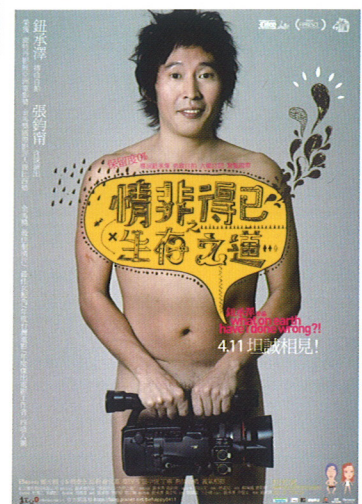
「ラブ・オン・クレジット」  
2011年/90分  
製作国:台湾/監督:レスト・チエン  
配給:ツイン



「台湾人生」  
2008年/81分  
製作国:日本/監督:酒井充子  
配給:太秦



「ふたつの時、ふたりの時間」  
2009年/116分  
製作国:台湾/フランス/監督:ツァイミンリヤン  
配給:ニコロスベース



「ビバ!監督人生!!」  
2007年/96分  
製作国:台湾/監督:ニウチエンザイ  
配給:エスピーオー



福岡アジア美術館  
Fukuoka Asian Art Museum

福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル7・8階  
7,8th Floor, Riverain Center Bldg., 3-1 Shimokawabata-machi, Hakata-ku, Fukuoka  
TEL.092-263-1100 FAX.092-263-1105 URL http://faam.city.fukuoka.lg.jp

地下鉄

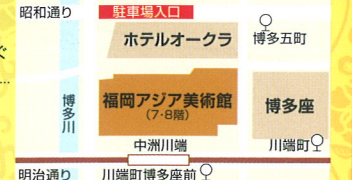
●福岡空港から 福岡空港駅より...9分  
●JR博多駅から 博多駅より...3分  
●西鉄福岡駅から 天神駅より...1分

西鉄バス

川端町博多駅前  
バス停下車、徒歩すぐ

車

●太宰府方面から  
都市高速千代ランプより車で約7分  
●北九州方面から  
都市高速呉服町ランプより車で約5分  
※昭和通りより、博多リバレイン地下駐車場(有料)をご利用ください。



『華流』映画で  
国際交流

# 台湾映画祭 2013

Taiwan FILM FESTIVAL 2013

上映作品(ストーリー) / 台湾作品ほか・日本語字幕付き

## 台北カフェ・ストーリー 2010年 81分

製作国:台湾 / 配給:ユニテッドピープル  
第23回東京国際映画祭「アジアの風」出品  
第12回台北映画祭最優秀観客賞  
第54回BFI ロンドン映画祭正式招待 他

●監督:シアオ・ヤーチュワン ●製作総指揮:ホウ・シャオシェン  
●出演:グイ・ルンメイ、リン・チェンシー、中孝介



©台北カフェ・ストーリー

～あなたにとって一番大切なものは?～

「悲情城市」「百年恋歌」の世界的巨匠、ホウ・シャオシェンが製作総指揮を務めたヒューマン・ドラマ。念願のカフェを台北でオープンした姉妹だったが、肝心のお客が入らない。そこで、妹がカフェで物々交換を始めるアイデアを思いつく。やがて物々交換はカフェ一番の魅力となっていく。そして、姉妹は物々交換をきっかけに価値観を変えていく。台北を舞台に展開するオシャレ感覚あふれるカフェ・ストーリー。

## パンのココロ 2012年 114分

製作国:台湾 / 協力:Double Edge Entertainment  
第25回東京国際映画祭「アジアの風」出品  
日本未配給作品

●監督:カオ・ピンチュワン、リン・チュンヤン  
●出演:チェン・ハンディエン、ミシェル・チェン、アンソニー・ニーリー



©2012 Double Edge Entertainment co All Rights Reserved.

～台湾とヨーロッパの若きパン職人による恋の鉄人対決～

「あの頃、君を追いかけた」のヒロイン、ミシェル・チェンの最新作。小さな町のパン職人ガオピンは、パン作りに情熱を持ってすいた。ガオピンと幼なじみでデートを重ねる親方の娘シャオピンも、彼の仕事ぶりに不平をぶつける。そこに現れたフランスと台湾のハーフでハンサムなパン職人のブレッドは、一目見てシャオピンに惹かれ、ガオピンと火花を散らすようになる。やがて親方とシャオピンがガオピン対ブレッドの新作パンコンテストを計画する。勝利を得るのは、そしてシャオピンを得るのは…。

## ラブ・オン・クレジット 2011年 90分

製作国:台湾 / 配給:ツイ  
日本劇場未公開作品  
台湾出身の大人気女優リン・チーリン主演

●監督:レスト・チェン  
●出演:リン・チーリン、チェン・クン、リャオ・ファン、トニー・ヤン



©2011 Beijing Galloping Horse Film Co., Ltd. All Rights Reserved

～男の価値なんて、クレジットカードの限度額。～

No.1アジアン・ビューティ、「レッドクリフ」のリン・チーリンが正反対の性格を持つ双子姉妹を一人二役で演じる。華やかで奔放、徹底した拝金主義の姉と、地味で引込み思案だが、素朴で愛に一途な妹。ともに十年來の彼氏がいるが、つきあうタイプもまったく違う。そんな姉妹に恋愛の岐路が! 幸せな人生に必要なのは愛情? それともお金? 本当の幸せを描くロマンティックラブストーリー。

## 台湾人生 2008年 81分

製作国:日本 / 配給:太秦  
あいち国際女性映画祭2009招待

●監督:酒井充子  
●出演:ヤン・ツィーメイ、タリグ・ブジャズヤン、  
チン・セイコウ、ショウ・キンブン、ソウ・テイコウ



©台湾人生

～日本人として 台湾人として～

台湾が日本統治下にあった時代(1895～1945年)に青春期を送った「日本語世代」と呼ばれる5人の台湾人のいまを追うドキュメンタリー。彼らの日々の暮らしの様子を交え、日本統治時代、戦後の国民党独裁時代を経て現在に至るまでの人生をインタビューで振り返る。台湾の最も波乱に満ちた時代を生きた日本語世代が、自らの人生を振り返るときに語る言葉とは…。元新聞記者の酒井充子監督が、台湾と日本の忘れてはいけない歴史を浮き彫りにする。

## ふたつの時、ふたりの時間 2001年 116分

製作国:台湾、フランス / 配給:ユーロスペース  
2001年カンヌ国際映画祭高等技術院賞、同年シカゴ映画祭  
審査員特別賞他、同年アジア太平洋映画祭最優秀作品賞他

●監督:ツァイ・ミンリヤン  
●出演:リー・カンジョン、チェン・シアンチー、  
ルー・イーチン



©Area Films Homegreen Films

～台北一ぱり めぐり合わない愛～

台北の路上で腕時計を売っている青年シャオカンは、ある時、まもなくパリに旅立つという女性シアンチーと偶然出会う。亡き夫の魂を呼び戻そうと祈り続ける母親に対する苦悩から、シアンチーとの束の間の記憶に逃げ込もうとするシャオカン。速く離れた彼女との間に橋をかけるように、台北中の時計をパリ時刻に合わせていく。その頃パリでは、シアンチーがシャオカンとの縁がりを思わせる不思議な出来事に遭遇していた…。台北とパリ、ふたつの都市を舞台に男女の愛や孤独が描かれる異色作。

## ビバ! 監督人生!! 2007年 96分

製作国:台湾 / 配給:エスピーオー  
2007年台湾金马奨FIPRESCI賞  
2008年ロッテルダム国際映画祭NETPACK賞  
2008年上半年台湾映画興収1位

●監督:ニウ・チェンザー  
●出演:ニウ・チェンザー、チャン・チュンニン



©2008 Honto Production

～大人気ドラマの演出家兼俳優

ニウ・チェンザーの半自伝的作品～  
演出家、俳優として活躍するニウ・チェンザーが監督・主演する半自伝的映画。トレンディ・ドラマの演出家兼俳優として名声を確立したドゥズだが、政治と社会の腐敗を告発するモキュメンタリー映画を撮ろうと発奮。だが、主演俳優には逃げられ、資金調達も頓挫、おまけに生来の浮気癖と短気と自分本位のせいで、恋人にも去られてしまう。何もかもうまくいかなかった人生に茫然とするドゥズ、40歳。はたして彼に明るい明日はやってくるのだろうか?

上映スケジュール(各回、完全入れ替え制) / 収容人員 約100名(定員を超えた場合は入場制限になる事もあります)

9/12(木)	9/13(金)	9/14(土)	上映開始時間	9/15(日)	9/16(月・祝)	9/17(火)
台北カフェ・ストーリー(81分)	台湾人生(81分)	パンのココロ(114分)	10:30	ふたつの時、ふたりの時間(116分)	ラブ・オン・クレジット(90分)	ビバ! 監督人生!!(96分)
パンのココロ(114分)	ビバ! 監督人生!!(96分)	台北カフェ・ストーリー(81分)	13:00	ラブ・オン・クレジット(90分)	台湾人生(81分)	ふたつの時、ふたりの時間(116分)
ふたつの時、ふたりの時間(116分)	ラブ・オン・クレジット(90分)	ビバ! 監督人生!!(96分)	15:30	台湾人生(81分)	パンのココロ(114分)	台北カフェ・ストーリー(81分)
ビバ! 監督人生!!(96分)	パンのココロ(114分)	台湾人生(81分)	18:00	台北カフェ・ストーリー(81分)	ふたつの時、ふたりの時間(116分)	ラブ・オン・クレジット(90分)

※会場は美術館のため、飲食はご遠慮願います。 ※素材はデジタル素材を使用。

お問い合わせ先:台湾映画祭 上映実行委員会 TEL.092-781-3300 ※平日のみ